

令和 7 年度

交通安全事業報告

一般財団法人 北海道交通安全協会

目 次

	頁
第1 交通安全思想の普及、向上	
1 関係機関・団体等と連携した街頭啓発活動等の推進	1
2 各種広報媒体等を活用した広報啓発活動の推進	3
3 企業等が行う研修会等への支援	4
4 各種交通安全資料を活用した交通安全意識の向上	5
第2 交通事故防止に向けた具体的取組	
1 こどもと高齢者の交通事故防止対策	5
2 飲酒運転根絶活動の推進	6
3 テレビCMを活用した交通安全意識の向上	6
4 居眠り運転防止活動の推進	6
5 自転車利用者に対する各種活動の推進	7
6 反射材用品の着用促進	7
第3 安全意識の高い運転者の養成	
1 二輪車安全運転講習会及び二輪車安全運転北海道大会	8
2 二輪車安全運転指導員養成講習・審査会	8
第4 交通安全活動推進センター事業の積極的な推進	
1 交通規制等の広報事業	8
2 交通事故相談事業	9
3 道路使用許可の調査事業	9
第5 交通安全に関する調査研究	
1 電子版「交通ミニ統計」の作製	9
2 交通事故防止に資する調査研究	9
第6 交通安全功労者及び優良運転者等の表彰	
1 全日本交通安全協会会長等表彰	9
2 北海道警察本部長・北海道交通安全協会会長連名表彰	10
3 北海道交通安全協会会長表彰	10
第7 交通安全活動を行う団体に対する支援	
1 地区交通安全協会への支援	10
2 その他の団体への支援	11

別添 年度別入会者の推移（全道）

令和7年度交通安全事業報告

令和7年度の当協会の交通安全活動は、北海道、北海道警察、北海道教育委員会、札幌市、公益社団法人北海道交通安全推進委員会、一般財団法人北海道交通安全協会、一般社団法人北海道安全運転管理者協会で構成する「交通安全対策七者連絡会議」（以下「七者連絡会議」という。）をはじめ、関係機関・団体、各方面交通安全協会及び各地区交通安全協会等が一体となって、北海道が策定した「令和7年における交通安全運動の推進方針」等に基づき、交通安全運動の活動重点を軸とした通年運動や4期40日の期別運動を展開した結果、死者数は129人と過去最少を記録した前年を25人上回ったが、発生件数8,475件、負傷者数9,827人とそれぞれ前年を下回る結果となった。

第1 交通安全思想の普及、向上

1 関係機関・団体等と連携した街頭啓発等の推進

七者連絡会議をはじめ、関係機関・団体等と緊密に連携し、4期40日の期別運動及び交通安全の日等の街頭啓発のほか交通事故防止に関する各種施策を積極的に推進した。

(1) 交通安全運動に関する広報啓発活動

ア 期別運動

(7) 春の全国交通安全運動 4/6(日)～4/15(火)

○ 道民の集い(4/4：道庁赤れんが庁舎前庭)

(4) 夏の交通安全運動 7/13(日)～7/22(火)

○ セーフティコール(7/11：共済ビル前)

(9) 秋の全国交通安全運動 9/21(日)～9/30(火)

○ 2025交通安全道民総決起大会(9/19：道庁赤れんが庁舎前庭)

○ 交通安全街頭啓発(9/25：JA共済ビル前 JA共済連合同)

(11) 冬の交通安全運動 11/13(木)～11/22(土)

○ セーフティコール(11/13：道庁赤れんが庁舎前庭)

イ 交通安全の日等の運動

(7) 飲酒運転根絶の日

○ 「飲酒運転根絶の日」決起大会(7/11：共済ホール)

(4) 交通事故死ゼロを目指す日

○ 交通安全街頭啓発(4/10：札幌駅南口広場、9/30：道庁赤れんが庁舎前庭)

(9) 道民交通安全の日(毎月15日)

○ 当協会職員による交通安全街頭啓発(札幌信金北支店前交差点)

(エ) 自転車安全日

- サイクルセーフティキャンペーン開始式（4/18：札幌駅南口広場）
- 自転車安全利用の街頭啓発（5/2、6/6、6/20、6/24、6/27、8/1、10/3、10/17：札幌駅南口及びアスティ45前交差点、セブンイレブン北12条店前他）

ウ その他の交通安全活動

(ア) 交通死亡事故等多発に伴う緊急対策

- 石狩振興局管内の交通死亡事故多発警報に伴う緊急対策（9/17～9/20）
- 全道交通死亡事故多発警報に伴う緊急対策（9/18～9/20 以後秋交の取組へ）

(イ) 飲酒運転根絶に係る啓発活動

- 条例制定10年に伴う飲酒運転根絶啓発（6/9：アピア太陽の広場）
- 「大通ビアガーデン」における飲酒運転根絶啓発（8/8：7丁目会場）
- 飲酒運転根絶期間中における街頭啓発、飲食店訪問（12/1：ココノススキノ前他）
- 飲酒運転根絶期間中における街頭啓発（12/18：アリオ札幌）

(2) 関係機関・団体等との連携による取組

ア 日本生命保険相互会社と協働した交通安全活動

7月30日、日本生命札幌ビル1階エントランスホールにおいて、関係機関・団体（北海道、北海道警察、札幌市、サイクルベースあさひほか）と協働し「自転車交通安全啓発イベントwithにつせーのせ！」を開催した。

イ JICA課題別研修への協力

11月11日、安協真駒内自動車学園において、アルメニアやウクライナなどから来日した研修員に対する交通安全研修（講話、教習コース見学、自動車シミュレーター体験等）を実施した。

ウ チャレンジ・セーフティラリー北海道

7月1日から10月31日までの4カ月間、当協会、北海道交通安全推進委員会、北海道安全運転管理者協会、自動車安全運転センター北海道事務所及び同センター各方面事務所が主催する無事故・無違反運転を競う自主参加型交通安全活動「チャレンジ・セーフティラリー北海道2025」を実施した。

期間中の無事故・無違反の達成率は、97.6%で前年を0.1ポイント下回った。

【参加者達成状況】

区 分	達 成 者	未達成者
参 加 人 数	131727	3,206
構成率(%)	97.6	2.4

参加者134,933人(前年比+3,486人)

【未達成者内訳】

区 分	交通事故(件数)			交 通 違 反	
	死亡	重傷	軽傷	件 数	人 員
令和7年度	0	3	74	3,183	3,129
前 年 比	0	-3	9	81	87

2 各種広報媒体等を活用した広報啓発活動の推進

ラジオ・テレビ、ホームページ、SNS等の広報媒体を効果的に活用した広報啓発活動を展開した。

(1) ラジオ放送による広報

ア STVラジオによる通年の広報

- 当協会提供コーナーによる広報（52回）

毎週金曜日、午後4時35分から5分間、「ラジオノマド」の当協会提供コーナー「セーフティ北海道」において、職員等が出演しての交通安全の呼びかけのほか、季節や交通事故の発生傾向に応じた交通事故防止CM（安全な速度編、シートベルト着用編、夕暮れ早まる編、飛び出し注意編、飲酒運転根絶編、雪道編等）を発信した。

イ 期別交通安全運動期間中の広報

STV、HBC、Air-Gの各局に加え、新たにノースウェーブで交通事故防止CM（こども安全編、自転車ヘルメット着用編、飲酒運転根絶編、こどもの道路横断編、反射材着用編等）を発信した。

- 春の全国交通安全運動（4/6～4/15 20秒CM）

STV：67回、Air-G：30回、ノースウェーブ：40回

- 夏の交通安全運動（7/13～7/22 20秒CM）

HBC：50回、Air-G：30回、ノースウェーブ：40回

- 秋の全国交通安全運動（9/21～9/30 20秒CM）

STV：67回、Air-G：30回、ノースウェーブ：40回

- 冬の交通安全運動（11/13～11/22 20秒CM）

HBC：50回、Air-G：30回、ノースウェーブ：40回

ウ ラジオ中継による広報

- 春の全国交通安全運動

・4/4：Air-G ・4/7：STV、ノースウェーブ

- 夏の交通安全運動

・7/15：HBC

- 秋の全国交通安全運動

・9/17：ノースウェーブ ・9/18：Air-G ・9/22：STV

- 冬の交通安全運動

・11/12：HBC

(2) テレビ放送による広報

STVテレビ「街角30秒勝負」への出演：各期交通安全運動期間中等7回

(3) デジタルサイネージ（電子看板）による広報

- 北海道庁本庁舎1階玄関ホールの柱壁面（南側）

- 北大病院内の3カ所5面

(4) YouTube公式チャンネルによる情報発信

当協会YouTubeチャンネルのコンテンツを充実させ、継続した情報発信を展開した（令和7年度配信数新規13映像合計34映像）。

(5) 交通安全教育車による街頭広報の実施

12月19日、令和7年度一般財団法人日本宝くじ協会公益助成事業により、交通安全教育車（宝くじ号）が配置となり、3月末までの間、札幌市内で22回街頭広報を実施した。

(6) 交通安全資料等の作製・配布

交通安全活動を効果的に推進するため、交通安全資料等を次表のとおり作製・配布した。

機関紙「交通北海道」	72,000 部
交通安全啓発用ポスター	10,000 枚
飲酒運転根絶啓発用ポスター	10,000 枚
飲酒運転根絶啓発用うちわ	100,000 本
「ハンドサインでストップ運動」啓発用チラシ	10,000 枚
「自転車交通反則通告制度」啓発用チラシ	200,000 枚
他各種交通安全啓発用チラシ	18,000 枚
居眠り防止啓発用「交通安全ブラックガム」	4,000 枚
交通安全啓発用ティッシュ	18,000 個
電子版「交通ミニ統計」	ホームページ掲載
令和7年交通安全啓発用カレンダー	800 組

3 企業等が行う研修会等への支援

(1) 交通安全研修会等における交通安全講話

当協会賛助会員企業2社（延べ380人）に対して交通安全講話を実施した。

(2) 企業等が行う交通安全活動に対する後援

ア 令和7年度JA共済全道小・中学生「交通安全ポスターコンクール」

4/24 JA共済連北海道

イ HBCラジオ交通安全キャンペーン

9/21～12/14 北海道放送

ウ 冬期違法駐車撲滅キャンペーン2026

R 8/1/1～3/31 読売新聞北海道支社、(株)読売エージェンシー北海道支社

エ 北海道モーターサイクルショウ2026

R 8/3/7～8 北海道二輪車商業協同組合

(3) 各種啓発用資機材の貸出

ア 教育資機材

・自転車シミュレータ…37回 ・クイックアーム…36回

- ・クイックキャッチ…31回 ・クイックステップ…16回
- ・ミニ信号機、横断マット…6回

イ 啓発用資材

- ・タスキ…60本

4 各種交通安全資料を活用した交通安全意識の向上

「交通安全教本」や「癒やされぬ輪禍」等の書籍出版や、交通安全DVDの貸出し等を通じて交通安全思想の醸成を図った。

(1) 交通事故防止関連書籍の出版

- 癒やされぬ輪禍Forever（永遠に）…販売数10,737冊
 - 癒やされぬ輪禍パートⅢ…販売数856冊
 - 交通を科学する…販売数1,704冊
 - セーフティドライブマップ…北海道版：販売数14,937冊
- 等を販売した。

(2) 交通安全資料

ア 交通安全DVDの貸出状況

貸出数…102回延べ215本（保有数…116種類215本）

イ 幼児向け交通安全絵本の貸出状況

貸出数…18回（保有数…4冊1組で5組）

第2 交通事故防止に向けた具体的取組

1 こどもと高齢者の交通事故防止対策

(1) こどもの交通事故防止対策

ア 交通安全教本を活用した交通安全教育の推進

道内における小学生被害の交通事故は、約7割を低学年が占めることから、J A 共済連との継続事業として、小学生低学年（1～3年生）向け交通安全教本を作製（交通安全動画の充実や教本のデータ化等改編）し、道内の全小学校934校に配布した。

イ 貸出用交通安全資器材等の拡充

幼児向け交通安全絵本について、関係者の協力のもと、札幌市北区の新川会館に3組を備え付け、近郊の児童会館や町内会、幼稚園等に貸し出すなど活用促進を図った。

ウ 「ハンドサインでストップ運動」の推進

(ア) ロゴマークコンテストの実施

9月19日、北海道警察本部で開催された「ロゴマークコンテスト表彰式」で、コンテストに応募のあった570作品の中から、最優秀賞1作品、優秀賞3作品を表彰した。

(1) チラシの作成

啓発用チラシ10,000部を作製し、北海道警察及び各方面の運転免許試験場サービスコーナーで配布した。

(2) 高齢者の交通事故防止対策

ア 高齢者無事故チャレンジの実施

道内に居住する65歳以上の高齢者を対象に「高齢者（ドライバー＆歩行者）無事故チャレンジ2025」を実施し、参加者19,418人の中から抽選で、無事故達成者（チャレンジ期間：8/1～12/31）200人に「無事故チャレンジ賞（3千円相当の商品券）」を贈呈した。

イ 高齢運転者支援事業の推進

自動車学園において、運転における視野の重要性や目の健康状態の改善等について記載された小冊子「安全運転ビジョントレーニング」を、高齢者講習受講者に配布した。

2 飲酒運転根絶活動の推進

(1) 広報啓発活動

ア ポスター、うちわの作製・配布

- 日ハム選手を起用した飲酒運転根絶ポスター…………… 10,000枚
- 日ハム選手を起用した飲酒運転根絶啓発用うちわ…100,000本

イ 飲酒運転撲滅集会への参加

砂川市の一家5人死傷飲酒ひき逃げ事件から10年となる6月6日、砂川市地域交流センター「ゆう」で開催された飲酒運転撲滅集会及び出動式に、専務理事以下協会職員が参加した。

(2) 体験型の飲酒事故防止

飲酒運転体験ゴーグルや飲酒運転根絶DVDを貸出し、飲酒運転の危険性の認識向上を図った（酒酔い疑似体験への支援としてゴーグル貸出回数11回）。

3 テレビCMを活用した交通安全意識の向上

新たに「ハンドサインでストップ運動編（黄門様の北海道漫遊記）、入会促進編（交通安全協会に入会しよう！～TEAMくれれっ娘）」を制作し、これまでの交通安全CM（自転車ルール・マナー編、スピードダウン編）と併せて、STVテレビ「どさんこワイド朝」（月～金曜日までの5曜日）で放送した。

4 居眠り運転防止活動の推進

居眠り防止啓発用「交通安全ブラックガム」の配布と、当協会活動推進センター発行の「セーフティドライブマップ北海道」に、居眠り運転事故を起こしそうになった（起こした）地点や休憩場所（道の駅、コンビニエンスストア）を表記して周

知するなど、継続的な居眠り運転防止活動を推進した。

5 自転車利用者に対する各種活動の推進

(1) 自転車安全利用の周知・徹底

ア 自転車教育資料等の配付

(ア) 教育資料

小学生向けの教育資料「自転車安全教室」11,000冊を配布した。

(イ) 啓発用チラシ

令和8年4月から適用となる「自転車交通反則通告制度」について周知とルールへの遵守を呼びかける啓発用チラシ200,000枚を作製し、2月下旬から高校生を中心とした自転車利用者へ配布した。

イ 自転車シミュレーターの貸出

地区交通安全協会、警察署、自動車学校などで行う自転車教室を支援するため、自転車シミュレーターを貸し出した（貸出回数34回）。

(2) 交通安全こども自転車北海道大会

7月13日、農試公園ツインキャップにおいて、「第59回交通安全こども自転車北海道大会」を実施した。同大会には、滝上小学校から1チーム、いずみ野小学校から3チームが出場し、団体戦では、滝上小学校チームが優勝した。

なお、滝上小学校チームは、8月6日、東京ビッグサイトで開催された「第57回交通安全こども自転車全国大会」に出場し、参加42チーム中、団体総合21位の成績であった。

(3) 自転車損害賠償保険等への加入・促進

ア 自転車保険「サイクル安心保険」

全日本交通安全協会が募集しているサイクル安心保険の普及・加入の促進を図った。

○ 加入件数…2,803件

イ 自転車安全整備制度「TSマーク」

安全に整備された自転車の利用促進を図るため、自転車安全整備制度をホームページや機関紙「交通北海道」で紹介し、自転車の安全整備によるTSマークの普及を図った。

○ 赤色TSマーク交付数…1,194枚 ○ 緑色TSマーク交付数……210枚

6 反射材用品の着用促進

テレビ、ラジオ、ホームページのほか、地域新聞「フリッパー」等の広報媒体を活用し、反射材の効果と着用促進に向けた広報啓発活動を行うとともに、祭典会場等において販売会を開催した。

(1) テレビによる広報

○ STVテレビ「街角30秒勝負」において、「もっちりシマエナガ」の紹介
(4/7、7/14、9/22、11/13)

○ HTBテレビ情報番組「イチオシ」において、当協会が販売する各種反射材
の紹介(10/29)

(2) ラジオによる広報

ノースウェーブ情報番組「ステドラ」において、当協会が販売する各種反射材
の紹介(4/26)

(3) 販売会

アリオ札幌(4/16)、札幌地下歩行空間(4/18、9/9、1/22)、もなみフェ
スタ2025(6/1)、清田区ふれあい区民まつり(6/29)、さっぽろレインボプラ
イド2025(9/14)、旭川ホースショー2025(9/23)、小金湯さくらの森秋祭り
(9/28)、札幌マラソン(10/5)、旭川冬まつり(2/7)

第3 安全意識の高い運転者の養成

1 二輪車安全運転講習会及び二輪車安全運転北海道大会

(1) 二輪車安全運転講習会

4月から7月までの間、札幌運転免許試験場において3回実施した(延べ169
人)。なお、5回計画したが、荒天により2回中止となった。

(2) 二輪車安全運転北海道大会

7月27日、札幌運転免許試験場において「第58回二輪車安全運転北海道大会」
を実施した(参加人数22人)。

2 二輪車安全運転指導員養成講習・審査会

8月13日、安協真駒内自動車学園において「二輪車安全運転指導員養成講習・審
査会」を実施し、受講者12人全員が審査に合格、二輪車安全運転指導員として認定
した。

第4 交通安全活動推進センター事業の積極的な推進

道路交通法第108条の31第1項により、公安委員会の指定を受けた機関として、
同条第2項に掲げる事業等を積極的に実施した。

1 交通規制等の広報事業

大規模イベントやマラソン大会に伴う交通規制図を作製し、交通関係団体や宿泊
施設等への送付やホームページによる広報のほか、規制図裏面等を活用しての交通
事故防止の啓発活動を行った。

なお、事業内容は下記のとおりである。

○ 交通規制を伴うマラソン

おたる運河ロードレース、函館マラソン、北海道マラソン・はまなす車いすマラソン、札幌マラソン

○ 大規模なイベント

YOSAKOIソーラン祭り、北海道神宮例大祭神輿渡御、道新・UHB花火大会、おたる潮まつり、開拓神社大神輿渡御、さっぽろレインボープライド、北海道神宮初詣、さっぽろ雪まつり

2 交通事故相談事業

交通事故当事者からの相談に対応した。

3 道路使用許可の調査事業

札幌市内及び旭川市内警察署管内の道路使用許可に関し、許可条件の履行状況及び道路使用後の原状回復状況に関する調査業務を実施した。

第5 交通安全に関する調査研究

1 電子版「交通ミニ統計」の作製

北海道警察と連携し、道内の交通事故発生状況等の交通情報を活用した電子版「交通ミニ統計」を作製のうえ、当協会ホームページに掲載した。

2 交通事故防止に資する調査研究

「ハンドサインでストップ運動」を推進するため、小学校近郊の信号機が設置されていない横断歩道での、歩行者及び車両の動向について調査を実施中である。

第6 交通安全功労者及び優良運転者等の表彰

1 全日本交通安全協会会長等表彰

交通事故抑止に貢献した交通安全功労者等が、次表のとおり受賞した。

【交通栄誉賞（緑十字章）】

区 分	金 章	銀 章	銅 章	合 計
交通安全功労者数	3	12	27	42
優 良 運 転 者 数	1	6	43	50
合 計	4	18	70	92

【交通安全優良団体等】

区 分	交通安全優良団体	交通安全優良学校	優良交通安全協会
受 賞 数	1 団体	0 校	3 協会

2 北海道警察本部長・北海道交通安全協会会長連名表彰

交通安全運動の推進に貢献した交通安全功労者、団体及び優良運転者等が、次表のとおり受賞した。

区 分	連名表彰	
	功労者	運転者
札幌方面	10	6
函館方面	2	8
旭川方面	1	12
釧路方面	0	1
北見方面	1	1
合 計	14	28

3 北海道交通安全協会会長表彰

(1) 交通安全功労者、優良運転者への表彰

区 分	功 労 者		寄 付	運 転 者		合 計	
	個 人	団 体		20年	30年	個 人	団 体
札幌方面	4	10	1	15	14	33	11
函館方面	0	1	2	7	7	14	3
旭川方面	2	0	0	5	3	10	0
釧路方面	2	0	0	0	0	2	0
北見方面	3	0	0	1	1	5	0
合 計	11	11	3	28	25	64	14

(2) 優良地区交通安全協会への表彰（12地区交通安全協会）

札幌方面	江別地区、美唄市、芦別、伊達地区
函館方面	木古内地区、せたな地区
旭川方面	名寄地区、羽幌地区
釧路方面	厚岸地区、広尾地区
北見方面	美幌地区、紋別地区

第7 交通安全活動を行う団体に対する支援

1 地区交通安全協会への支援

(1) 交通安全活動に対する支援

交通安全活動への助成及び交通安全啓発品の支援をしたほか、各種交通安全資料の提供を行った。

(2) 「統一会員証」及び「交通安全協会会員協力店掲載冊子」の作製・配布 経費削減等を目的とした全道統一会員証等

- 会員証…85,000枚（「交通安全協会会員協力店」を一覧できるQRコード掲載）
 - 「交通安全協会会員協力店」冊子…90,000枚
- を作製し、各方面、地区交通安全協会に配布した。

(3) 地区交通安全協会への入会促進活動の強化

新たにテレビCM（交通安全協会に入会しよう！～TEAMくれれっ娘）による広報のほか、会員向けサービスの一環である「交通安全協会会員協力店」制度の周知、全道各地の協力店を紹介するYouTube動画「交通安全協会会員協力店探訪!!」を制作、配信中である（7年度中11本計28店舗）。

2 その他の団体への支援

「交通事故被害者の会」に対して、運営資金の助成、事務室の提供等を行った。

別添

年度別入会者の推移（札幌方面）

令和8年3月31日現在

安協別		管内人口	免許人口	入会者				
		R7. 1. 1現在	R7. 12. 31現在	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
札幌	札幌中央	96,154	54,310	613	665	684	682	524
	札幌東	260,418	162,371	1,924	1,902	1,992	1,851	1,523
	札幌西	288,049	181,978	1,779	1,753	1,811	1,675	1,362
	札幌南	213,885	135,087	2,220	2,081	2,141	2,116	1,761
	札幌北	356,589	224,697	2,756	2,838	2,762	2,606	1,925
	札幌白石	213,531	133,715	2,091	2,004	1,976	1,713	1,339
	札幌豊平	336,205	213,984	3,423	3,292	3,233	2,835	2,340
	札幌厚別	179,788	112,595	2,515	2,334	2,257	2,007	1,561
	札幌手稲	139,810	85,814	685	702	681	633	421
	（小計）	2,084,429	1,304,551	18,006	17,571	17,537	16,118	12,756
札幌方面	江別	120,785	77,918	2,583	2,236	2,100	1,948	1,483
	千歳	167,801	112,962	4,175	3,657	3,198	3,320	3,015
	岩見沢	76,936	49,278	2,359	1,994	1,941	2,031	2,005
	栗山	33,050	22,500	2,081	1,877	1,662	1,816	1,777
	夕張	6,107	3,507	607	609	590	613	540
	三笠	7,268	4,162	323	303	287	274	172
	美唄	18,427	11,433	1,309	1,088	1,021	1,170	1,115
	砂川	23,872	15,173	824	797	779	817	732
	滝川	42,744	28,075	1,260	1,171	1,201	1,368	1,349
	赤平	8,464	4,845	439	403	360	414	328
札幌方面	歌志内	2,584	1,448	108	111	92	123	108
	芦別	11,243	6,937	425	395	363	456	430
	小樽	104,432	57,626	2,156	1,975	1,814	1,922	1,682
	余市	25,788	14,986	1,080	964	877	943	861
	倶知安	35,832	21,758	609	501	427	458	358
	岩内	18,437	11,770	942	805	842	911	843
	伊達	44,918	28,734	3,098	2,716	2,499	2,845	2,241
	室蘭	118,470	74,092	7,108	6,631	5,900	6,402	5,955
	苫小牧	199,347	132,752	7,511	6,597	6,029	6,465	6,475
	門別	15,339	10,410	947	849	719	796	724
札幌方面	静内	25,240	16,617	1,783	1,580	1,434	1,734	1,532
	浦河	19,068	12,963	1,543	1,355	1,303	1,423	1,340
	方面計	3,210,581	2,024,497	61,276	56,185	52,975	54,367	47,821

年 度 別 入 会 者 の 推 移 (他方面)

令和8年3月31日現在

安 協 別		管内人口	免許人口	入 会 者				
		R7. 1. 1現在	R7. 12. 31現在	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
函 館 方 面	函 館 中 央	259,991	165,073	2,537	2,068	2,275	1,757	1,483
	函 館 西	46,473	31,399	316	465	447	307	287
	(小 計)	306,464	196,472	2,853	2,533	2,722	2,064	1,770
	森	17,090	11,103	543	456	480	490	374
	八 雲	19,210	12,374	756	712	685	751	689
	木 古 内	7,311	4,785	324	250	277	280	240
	松 前	9,196	5,629	365	292	294	267	257
	江 差	19,254	12,521	2,699	2,423	2,415	2,369	2,377
	せ た な	11,174	7,301	1,133	983	906	1,071	1,005
	寿 都	6,321	3,608	330	360	300	387	315
方 面 計		396,020	253,793	9,003	8,009	8,079	7,679	7,027
旭 川 方 面	旭 川 中 央	147,586	98,474	1,137	1,295	1,375	1,537	1,562
	旭 川 東	217,773	138,226	1,830	2,000	2,069	2,352	2,452
	(小 計)	365,359	236,700	2,967	3,295	3,444	3,889	4,014
	士 別	23,197	15,672	1,284	1,107	997	1,189	1,150
	名 寄	27,578	18,369	1,264	1,013	948	1,064	930
	美 深	5,551	3,561	204	230	166	11	16
	枝 幸	11,892	7,910	785	655	505	589	478
	稚 内	39,089	24,583	1,017	879	745	892	787
	富 良 野	37,642	24,831	1,622	1,455	1,304	1,532	1,476
	深 川	25,120	16,523	954	880	842	877	857
	沼 田	4,391	3,041	86	80	60	57	43
	留 萌	24,453	15,147	703	732	691	961	756
	羽 幌	9,616	6,132	751	628	571	675	581
	天 塩	10,457	6,848	235	145	107	161	141
方 面 計		584,345	379,317	11,872	11,099	10,380	11,897	11,229
釧 路 方 面	釧 路	182,086	121,711	757	745	625	662	641
	厚 岸	13,441	9,334	601	557	523	586	550
	弟 子 屈	13,268	9,315	483	395	381	426	379
	根 室	22,468	14,630	1,664	1,615	1,542	1,607	1,326
	中 標 津	45,286	32,279	2,258	2,160	1,889	2,298	2,231
	池 田	12,892	9,189	393	364	314	337	302
	本 別	14,118	9,672	497	440	438	452	402
	帯 広	263,890	186,253	1,344	1,489	1,178	1,143	767
	新 得	19,186	12,903	550	588	502	620	505
	広 尾	11,146	7,801	522	555	414	392	441
方 面 計		597,781	413,087	9,069	8,908	7,806	8,523	7,544
北 見 方 面	北 見	117,037	80,249	1,958	1,652	1,400	1,583	1,412
	遠 軽	30,193	20,237	1,339	1,129	1,039	1,154	1,142
	網 走	38,640	26,532	906	789	675	627	585
	美 幌	21,299	14,602	857	712	562	643	631
	斜 里	18,477	12,799	1,044	869	854	915	872
	紋 別	21,968	14,559	1,088	974	948	1,099	1,034
	興 部	8,484	5,532	716	607	505	552	585
方 面 計		256,098	174,510	7,908	6,732	5,983	6,573	6,261
全 道 総 計		5,044,825	3,245,204	99,128	90,933	85,223	89,039	79,882